

つり環境ビジョンコンセプトに基づく
LOVE BLUE

2024 年度 事業報告書



つり環境ビジョン

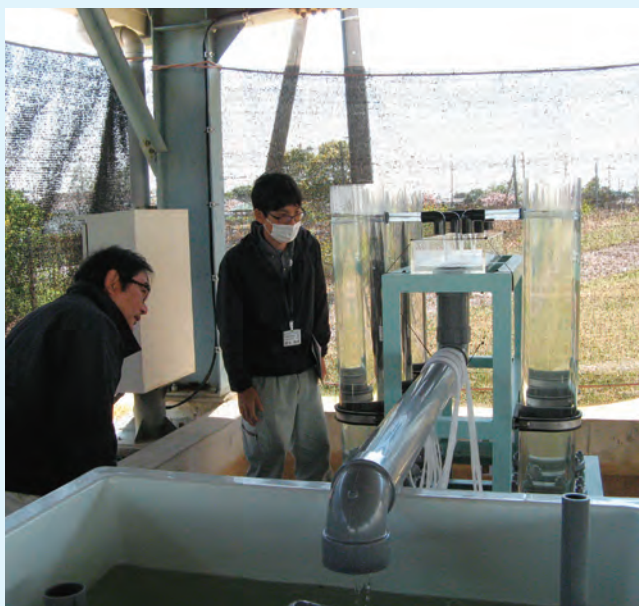
～活動理念～

私たちの考える「LOVE BLUE～地球の未来を～」とは、持続可能な釣り環境を構築するために、釣りにかかわるすべての人々が、共通の想いをもって発信する未来に向けた理念です。

海や川に囲まれ、水に恵まれた国、日本。日本の釣り文化は、世界的に見ても群を抜いて高度であり、とても魅力的です。だからこそ私たちは、「釣りで自然を汚さない」から「釣りが自然を再生させる一助になる」ように環境への意識をさらに高め、世界に誇る「水辺の環境保全」を志向する社会貢献事業の実施を目指してまいりたいと考えています。

「LOVE BLUE～地球の未来を～」をスローガンに、まずは、「環境保全」と「資源回復」を両軸に、「水辺をキレイに」「サカナを守ろう」「フィールドを広げよう」を3つの優先事項とし活動してまいります。

また、釣り人のマナー向上活動も取り組んでいます。



(一社)日本釣用品工業会 目 次

- ・水中清掃
- ・陸上清掃 LOVE BLUE助成
- ・放流
- ・内水面放流
- ・釣り場拡大 (ワカサギ)
- ・釣りマナー広報
- ・LOVE BLUE広報

水中清掃

豊かな水辺を守る活動の柱が、プロダイバーによる水中クリーンアップ活動です。

全国を7ブロックに分け、公平性や透明性などを基礎に、都道府県

や市町村等の管理者、漁業者等の皆様からのご要望を基に実施。2013年度事業開始し、2024年度は1道20県37箇所140日の実施となりました。

2024年度

1道 20県 37箇所 140日実施

(累計 1道 1府 34県 197箇所 1,636日)



2024年度実施場所一覧

 = 水中清掃 過去12年間の実施場所

●北海道	泊漁港	6月 1日～6月 4日
	羽幌港	6月 7日～6月10日
	沙留漁港	6月12日～6月15日
	歌別漁港	6月17日～6月20日
	静浦（赤神）漁港	6月22日
	静浦（静浦）漁港	6月23日～6月25日

●秋田県	八森漁港	6月29日～7月 2日
------	------	-------------

●山形県	堅苔沢漁港	7月 5日～7月 8日
------	-------	-------------

●茨城県	涸沼	1月25日
	新利根川	3月 2日

●千葉県	千倉漁港	2月19日～2月22日
	天津漁港	2月24日～2月27日
	小湊漁港	3月 4日～3月 6日

●神奈川県	平塚漁港	4月 4日～4月 8日
	腰越漁港	4月10日～4月14日
	大磯港	4月16日～4月19日

●埼玉県	川田谷沼	4月21日～4月25日
------	------	-------------

●富山県	黒部漁港	5月 7日～5月11日
------	------	-------------

●福井県	高浜漁港	5月13日～5月16日
	梶漁港	5月18日～5月21日

●岐阜県	東大江川	5月23日～5月27日
------	------	-------------

●滋賀県	菖蒲漁港	10月 7日～10月11日
	沖之島漁港	10月13日～10月17日
	切通し舟溜	10月19日～10月23日
	北山田漁港	10月26日～10月28日
	大溝漁港	10月31日～11月 4日

●三重県	奈屋浦漁港	7月22日～ 7月24日
	和具漁港	7月25日～ 7月26日

●和歌山県	戸坂漁港	1月28日～ 1月31日
-------	------	--------------

●徳島県	牟岐漁港	2月13日～ 2月16日
------	------	--------------

●高知県	清水漁港	3月 9日～ 3月12日
------	------	--------------

●岡山県	牛窓港	2月 7日～ 2月10日
------	-----	--------------

●広島県	深江漁港	2月 3日～ 2月 5日
------	------	--------------

●長崎県	須川港	1月18日～1月21日
------	-----	-------------

●大分県	霞ヶ浦漁港	1月 8日～1月10日
------	-------	-------------

●鹿児島県	加治木港	1月13日～1月15日
-------	------	-------------

●沖縄県	海野漁港	7月13日～7月17日
------	------	-------------

陸上清掃 LOVE BLUE 助成

全国各地で、水辺の清掃活動を含む、環境保全に取り組むNPO・NGO等の活動の支援を、(独法)環境再生保全機構地球環境基金と協働で2015年度より進めている助成事業

です。これまで全国各地の助成団体の清掃活動には延べ10万人以上にご参加頂き、支援の輪が広がっております。2024年度は1道7県9団体へ支援実施となりました。

協力団体

独立行政法人環境再生保全機構

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2024年度

1道 **7**県 **9**団体支援

(累計**1**都 **1**道 **1**府 **23**県 **43**団体支援)



2024年度助成団体

🍃=陸上清掃 過去10年間の実施自治体

●北海道

砂川レイクサイドの会

●福島県

NPO勿来まちづくりサポートセンター
(公財)ふくしま海洋科学館

●石川県

河北潟クリーン作戦実行委員会

●和歌山県

WBC

●島根県

(一社)隠岐ジオパークツアーデスク

●大分県

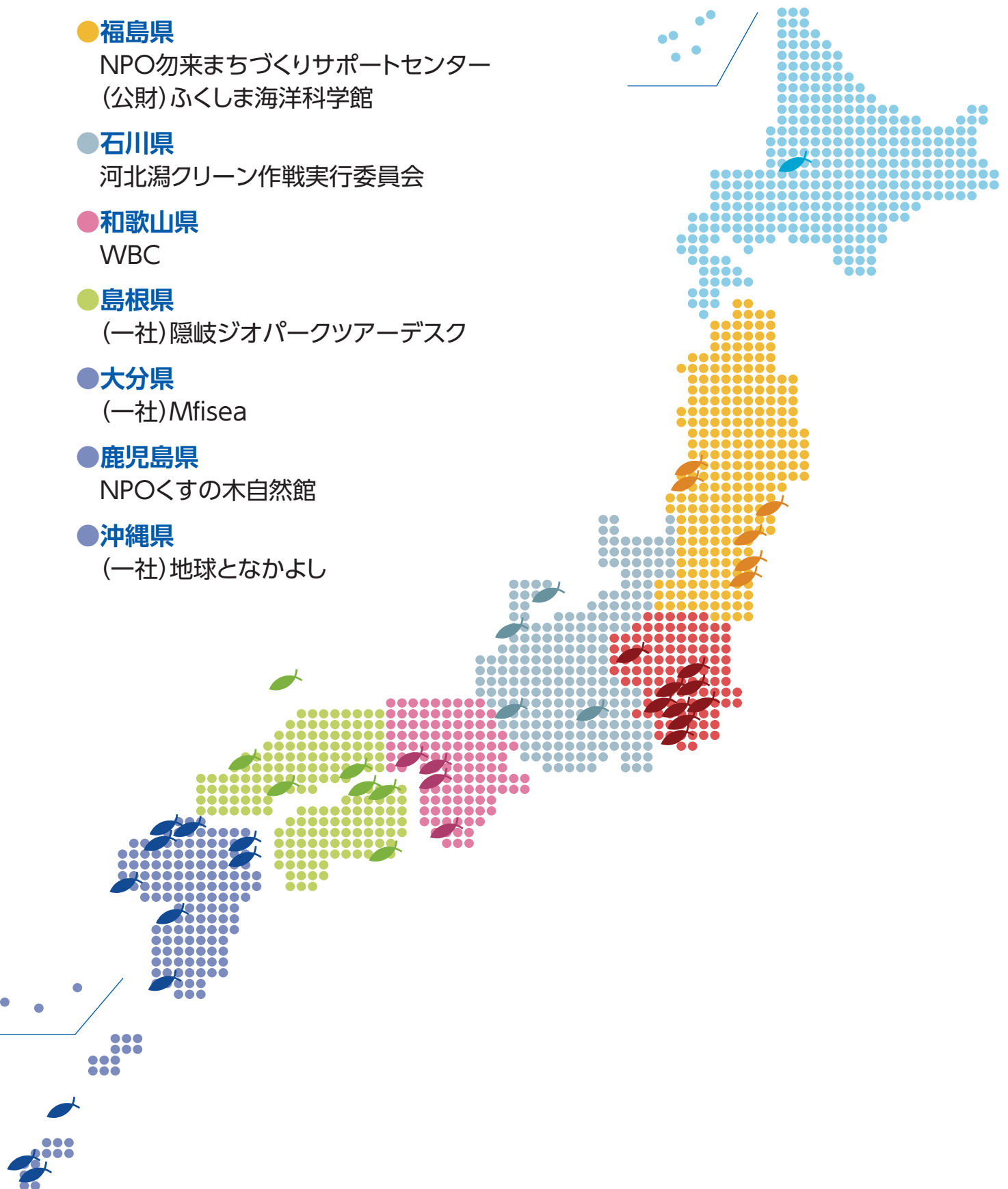
(一社)Mfisea

●鹿児島県

NPOくすの木自然館

●沖縄県

(一社)地球となかよし



放流

海の魚の資源を守るため、公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会にご協力をいただき、各地の公的栽培

機関等との連携・協力体制を構築し、2013年度より開始し、2024年は7県9魚種44万尾の放流実施となりました。

協力団体

公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2024 年度

7 県 **9** 魚種 **44** 万尾 放流実施

(累計 **1** 府 **17** 県 **13** 魚種 **2,456** 万 **2,679** 尾)



2024年度放流

●秋田県

(公財)秋田県栽培漁業協会

ヒラメ	2万尾
マダイ	2万尾
クロソイ	1万6,500尾

●宮城県

(公財)宮城県水産振興協会

ヒラメ	4万1,000尾
マコガレイ	6,000尾

●神奈川県

(公財)神奈川県栽培漁業協会

マダイ	9万5,000尾
-----	----------

●富山県

クロダイ	2万尾
------	-----

●和歌山県

(公財)和歌山県栽培漁業協会

イサキ	7万2,000尾
-----	----------

🐟=放流 過去12年間の実施自治体

●広島県

(一社)広島県栽培漁業協会

クロメバル	10万尾
-------	------

●香川県

キジハタ	3万尾
ヒラメ	1万1,000尾
タケノコメバル	8,500尾

内水面放流

川などの魚の資源を守るため、
NPO日本へら鮒釣研究会との連携に

協力団体

NPO日本へら鮒釣研究会

より、全国の公設・公営釣り場への
へら鮒放流を2022年度より開始し、
2024年度は12地区1,830kgの放流
実施となりました。

2024年度 12地区 1,830kg 放流実施
(累計 **15地区 8,900kg 放流実施**)

2024年度へら鮒放流実施一覧

放流日	放流実施地区	型・kg	放流場所
10月12日(土)～ 10月14日(月)	北海道地区	並166kg	苫小牧地藏沼・札幌中津湖
10月20日(日)	北陸地区	並166kg	桜ヶ池・赤祖父湖
10月27日(日)	青森地区	中152kg	野木和湖・三沢五川目堤
10月27日(日)	山形地区	大120kg	最上公園・奥山池
10月30日(水)	中央地区	中152kg	三島湖
11月 3日(日)	福島地区	大120kg	小峰城お堀・原の池
11月 3日(日)	長野地区	中152kg	松原湖・美鈴湖・中網湖・柳久保池
11月10日(日)	秋田地区	並166kg	足田堤・大佐沢公園沼・中川原公園沼
11月17日(日)	東海地区	中152kg	沼津門池・野守の池
11月24日(日)	宮城地区	中152kg	釜房湖・青野紀沼
11月24日(日)	中京地区	並166kg	猫ヶ洞池・明德池・谷山池
11月30日(土)	九州地区	並166kg	福岡本庄池



釣り場拡大(ワカサギ)

ワカサギ釣り場の発展により、地域経済の活性化等に繋がるよう、水産庁後援の下、全国内水面漁業協同組合連合会並びに、(国研)水産研究・教育機構のご協力をいただき、全国

の内水面漁協等へのワカサギ卵のふ化施設(ふ化器・漁網)などの支援を2017年度より開始し、2024年度は1件1団体の支援実施となりました。

協力団体

水産庁

国立研究開発法人水産研究・教育機構

全国内水面漁業協同組合連合会

 団体名をクリックするとホームページへ移動します。

2024 年度

1 県 1 団体 支援 (愛知県 三河湖漁業協同組合)

(累計 1 道 16 県 25 団体支援)

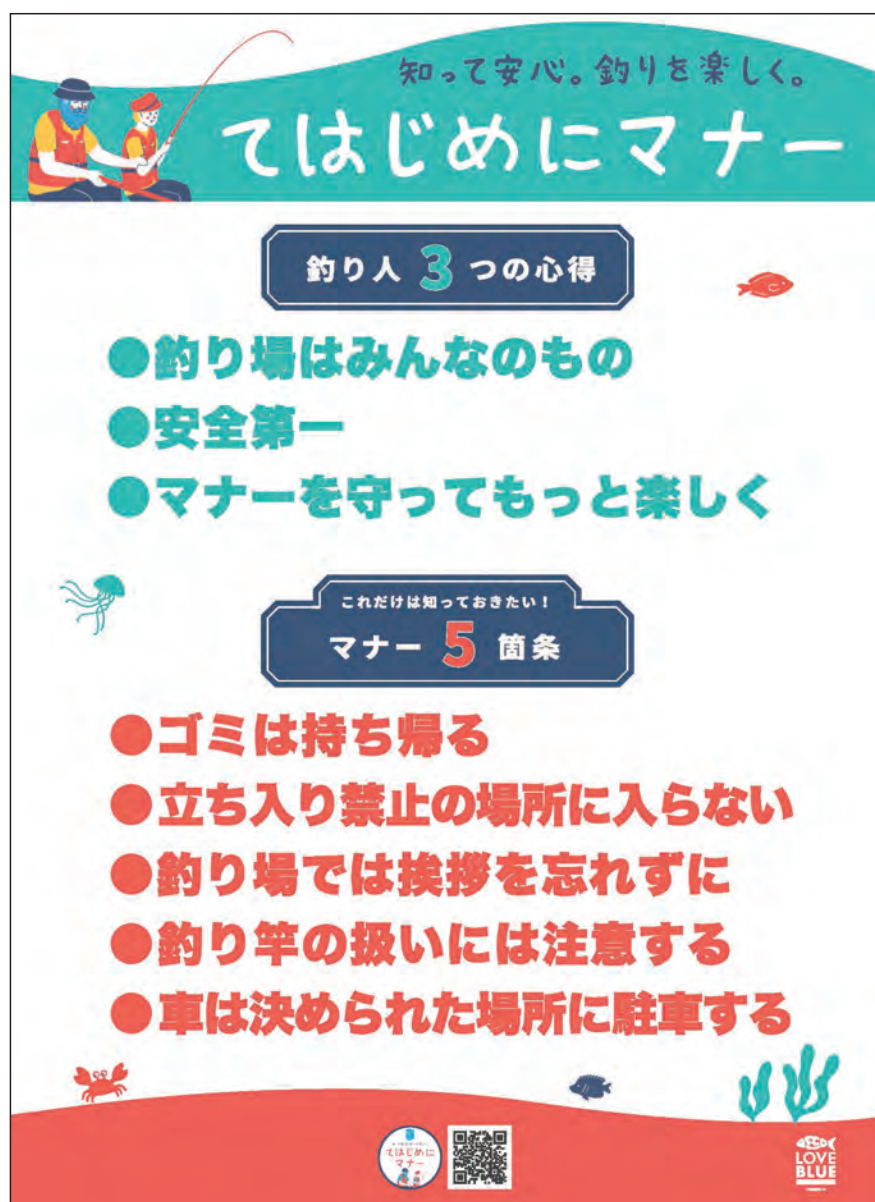


釣りマナー広報

釣り人のさらなるマナー向上のため、「てはじめにマナー」とのキャッチフレーズで、「釣り人3つの心得」や「マナー5箇条」のポスターを作成し、全国の釣具店等に2,581枚を配布しました。

また、「釣りフェス(横浜)」では、てはじめにマナーコーナーを設け、積極的にマナー啓蒙を実施させていただきました。

【実施施策】 ・釣りマナーポスター配布 3月10日



ポスターの画像をクリックするとダウンロードサイトに移動します。

・釣りフェス2025 in YOKOHAMA 1月17日～19日

・釣りマナーステッカー配布 1月17日～19日



LOVE BLUE広報

釣り人や一般社会へLOVE BLUE事業が明るく楽しく伝わるように、公式ホームページをリニューアルしました。

また、全国の釣具店等に4,462枚のLOVE BLUEポスターを配布しました。

「釣りフェス(横浜市)」、「フィッシングショーOSAKA」への出展を通じ、釣り界が取り組む社会貢献事業を伝えることが出来ました。

【実施施策】 ・ホームページリニューアル 12月2日



画像をクリックするとホームページへ移動します。

- LOVE BLUE ポスター配布 9月20日・3月10日
- 釣りフェス2025 in YOKOHAMA 1月17日～19日
- フィッシングショー OSAKA2025 1月31日～2月2日





(公財)日本釣振興会 目 次

- ・産卵床・魚道設置
- ・水中清掃
- ・放流
- ・マナー看板設置
- ・防波堤開放・釣り人拡大

産卵床・魚道設置

各地で海水温の上昇やアイゴやガンガゼ等の食害等でアオリイカが産卵する海藻が激減しています。日釣振では漁協やダイバーの協力を得てアオリイカの産卵床設置を行っています。葉の付いた木の枝をしっかりと結び砂袋に結び付け海底に沈めると多くのアオリイカが産卵にやってきます。

また、埼玉県や東京都ではコイやオイカワ、ヤマメの産卵床を設置しております。コイはコイヘルペスの影響で放流が出来ません。またオイカワ等の小型淡水魚に関しても昔各地で釣り大会がおこなわれておりましたが、現在は激減している状況です。またヤマメに関しましては東京の秋川支流にて産卵床の設置と同時に親魚放流をおこない繁殖の効果をアップ

させております。比較的低コストで大きな成果が得られる人工産卵床に関しては今後も積極的に設置していきます。

魚道設置は、日本大学の安田教授の協力を得て、千葉県手賀沼にてウナギの棲み処を設置しました。巨礫を鋼鉄カゴに入れ、その隙間にウナギが隠れる環境を作り、同時に標識付きウナギの放流もおこないました。この人工的棲み処を定期的に調査して、ウナギの生態を研究していきます。またアユの仮設魚道は大阪公立大学国際基幹教育機構客員研究員竹門博士指導により京都府の鴨川に設置しました。この魚道は「箱型横置き階段式魚道」といい、ここに侵入したアユが箱の中を底から浮上して段差を越えていくような仕組みになっております。

2024年度 合計 12カ所 (累計 76カ所)



水中清掃

2024年度の水中清掃はLOVE BLUEの受託事業として16回おこないました。

16回の清掃にはダイバー206名、船・陸上で243名、合計で449名参加をして頂きました。

水中清掃は「海をつくる会」「(一社)

ブルーエコ協議会」「NPO法人海未来」所属のダイバーの方、各地行政、漁業協同組合、釣具メーカー、釣具店、遊漁者団体、釣り人等多くの方の協力を得て実施することができました。

2024年度 2府 6県 16回実施
(累計 **1都 2府 18県 233回実施 7,222名参加**)



回 数	実施日	実施場所		参加人数		
		県 名	場 所	ダイバー	船・陸上	合 計
1	4月20日	静 岡 県	安良里漁港	12	8	20
2	5月11日	静 岡 県	宇久須港	14	9	23
3	5月18日	大 阪 府	泉佐野漁港	14	27	41
4	5月22日	兵 庫 県	播磨町新島	11	18	29
5	7月 4日	神奈川県	江之浦漁港	12	8	20
6	7月13日	和歌山県	すさみ漁港	11	15	26
7	7月14日	和歌山県	動鳴気漁港	17	14	31
8	8月24日	山 梨 県	河口湖	9	10	19
9	9月 7日	京 都 府	舞鶴親海公園海釣り広場	17	13	30
10	9月12日	神奈川県	小田原漁港	10	7	17
11	9月21日	山 梨 県	山中湖	13	10	23
12	9月28日	和歌山県	田ノ浦漁港	17	30	47
13	10月22日	三 重 県	鳥羽市国崎漁港	9	20	29
14	10月26日	静 岡 県	焼津ふいしゅーな	19	20	39
15	11月16日	大 阪 府	下荘漁港	8	27	35
16	11月23日	静 岡 県	熱海海釣り施設	13	7	20
合 計				206	243	449



放流

つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業の資金を使用した放流は2024年度で9年目となりました。

放流は多くの地元の小売店、釣り人

に協力をしていただいておりますので、LOVE BLUE事業について理解を深めて頂く機会になっていると思います。

2024年度 2,029kg 21万3,400粒 16万194尾放流実施
(累計 **3万2,977kg 1,828万7,675粒 154万1,371尾**)



県名	放流場所	実施日	魚種	尾数・kg・粒
徳島県	古牟岐港	4月28日	マダイ	4,000尾
愛知県	大入川 黒川橋上下流	5月10日	アマゴ	20,840尾
三重県	長瀬太郎生川	5月18日	アユ	50kg
山梨県	笛吹川	5月21日	稚鮎	36kg
三重県	南伊勢町五ヶ所湾	5月30日	ヒラメ	3,570尾
兵庫県	尼崎市・神戸市・加古川市	6月 5日	マコガレイ	9,500尾
神奈川県	横須賀市長井井尻港・なんやの浜	6月 9日	ヒラメ	5,000尾
愛媛県	三津浜港・堀江港	6月10日	マコガレイ	11,000尾
香川県	高松沖	6月21日	ヒラメ	3,889尾
愛知県	田原市伊良湖町恋路ヶ浜	6月28日	ヒラメ	2,229尾
			メバル	740尾
新潟県	新潟東港聖籠町漁協脇岸壁	7月12日	ヒラメ	5,000尾
京都府	舞鶴湾一帯	7月19日	クロダイ	5,100尾
神奈川県	横須賀市海辺つり公園・走水漁港	7月21日	メバル	5,000尾
和歌山県	戸津井	7月23日	クロダイ	8,000尾
宮城県	女川港・塩釜沖	7月24日	マダイ	8,700尾
新潟県	直江津港	7月31日	ヒラメ	5,000尾
北海道	石狩川水系厚別川	7月31日	ヤマメ	3,700尾
北海道	上川郡東川町・石狩川水系忠別川・忠別ダム	8月11日	ニジマス	139kg
北海道	旭川市石狩川水系忠別川	8月11日	ニジマス	139kg
福島県	相馬沖	9月 3日	ヒラメ	5,000尾
東京都	東京湾若洲沖	9月10日	カサゴ	7,600尾
埼玉県	入間川水系(入間川・霞川・不老川・小畔川)	9月11日	ギンブナ	122kg
	桶川城山公園			50kg
	古代蓮の里			54kg
	北本総合公園池			112kg
東京都	水元公園	9月11日	ギンブナ	108kg
香川県	坂出埠頭	9月14日	ヒラメ	2,900尾
徳島県	古牟岐港	9月29日	マダイ	340尾
山梨県	笛吹川水系日川	10月 5日	アマゴ親魚	140kg
神奈川県	横須賀市長井井尻港・なんやの浜	10月13日	カサゴ	5,000尾
青森県	蕪島海浜公園	10月24日	キツネメバル	1,982尾
山口県	下関アルカポート	10月26日	ウマヅラハギ	4,095尾
埼玉県	鴻巣市明秋・釜虎	10月27日	ヘラブナ	500kg
高知県	野見湾・久礼漁港・佐賀漁港	10月29日	カサゴ	16,000尾
青森県	小泊漁港	10月29日	キツネメバル	1,697尾
青森県	青森市清水川漁港	11月 5日	キツネメバル	1,966尾
	青森市浜町緑地			1,519尾
栃木県	鬼怒川水系鬼怒川 他7河川	11月13日	ヤマメ発眼卵	180,000粒
神奈川県	酒匂川上流・世附川・中川川	11月17日	ヤマメ成魚	1,630尾
岐阜県	吉田川	11月17日	アマゴ発眼卵	33,400粒
三重県	大紀町錦漁港付近	11月25日	ヒラメ	2,164尾
東京都	東京湾若洲沖	11月26日	ヒラメ	5,000尾
埼玉県	越谷市逆川・大吉調整池	11月29日	ヘラブナ	248kg
埼玉県	桶川市川田谷沼	11月29日	ヘラブナ	203kg
埼玉県	加須市油ヶ島沼	11月29日	ヘラブナ	128kg
三重県	津市香良洲港・四日市市富洲原耕沖合	1月15日	ヒラメ	2,033尾

マナー看板設置

2024年も各地の釣り場でマナー啓発看板の設置を行いました。

2024年度 1府 8県 54枚設置
(累計 1都 1府 18県 533枚設置)

回数	県名	場所	設置枚数
1	神奈川県	小田原漁港①	2
2	佐賀県	唐津漁港	1
3	宮城県	牡鹿漁港	4
4	富山県	魚津港	1
5	福岡県	波津漁港	3
6	愛知県	藤前干潟	3
7	沖縄県	津覇海岸	1

回数	県名	場所	設置枚数
8	三重県	磯津漁港・楠漁港	3
9	神奈川県	小田原漁協②	2
10	福岡県	新宮漁港	7
11	大阪府	貝塚人工島	16
12	愛知県	豊浜棧橋	5
13	沖縄県	宮古島久松漁港・高野漁港	6
		合 計	54



防波堤開放・釣り人拡大

国土交通省港湾局の協力の下、(一財)みなと総合研究財団に現在開放されている釣り文化振興モデル港の経済効果を算出して頂きました。この資料を基に今後、大型堤防を

有する市町村に対して釣り場として開放する事により防波堤100mあたり3,200万円、雇用2.5人の地域経済効果がある事を説明して新しい釣り場の開拓をしていきます。

釣りあそびジャーナル

 上記をクリックするとホームページへ移動します。

(累計 **3**カ所)

2024年度 釣りあそびジャーナルの更新

入門者や初心者向けにコンテンツ「さくらちゃんが1本のサオで自分だけの図鑑作りに挑戦!」を8回更新しました。また、「魚の図鑑」、「魚の料理方法」に関しても追加を致しました。各回のコンテンツタイトルは右記のとおりです。

- | | |
|---|-----------------|
| 1 | 海釣り公園編 |
| 2 | 河川河口編 |
| 3 | 鮎ルアー編 |
| 4 | パンコイ編 |
| 5 | ブラックバス&ブルーギル釣り編 |
| 6 | ゴロタ浜でねらう根魚編 |
| 7 | サヨリねらいのウキフカセ釣り編 |
| 8 | 堤防釣り編 |

釣りあそびジャーナル

カテゴリーから探す

コンテンツから探す



釣りあそびジャーナル

カテゴリーから探す

コンテンツから探す



未来へ残したい美しい地球のために 今私たちは行動します

つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業
322社・団体参加(2025年3月31日現在)

50音順

ア

ING co.,
(株)アイビック
(有)アイビーライン
アキレス(株)
(有)アクティブ
アサヒレジャー(株)
アチック
(株)ア・ネットコトブキヤ
(株)アピア
Amizesu
(株)アムズデザイン
(有)アリゲーター技研
(株)アングラース
(有)アングル
UNDEAD FACTORY
(株)ARTISTIC&CO.BEAUSPORTS
(株)R・H
(株)イシグロ
(有)イシナダ釣工業
(株)issei
伊藤産業(株)
INFINITE SEEDS MAKERS(株)
(株)ヴァルケイン
ヴァンフック(株)
(株)ウイング
(株)ウォーターハウス
(有)ウォーターランド
(株)魚矢
(株)宇崎日新
ウチダトレーディング・モリックスジャパン
WooDream
(株)エイチ・エー・エル
(株)H.FISH
(株)エイテック
(株)ESTATE
(株)NTマイクロシステムズ
NPO法人ジャパンゲームフィッシュ協会
(株)エバーグリーンインターナショナル
エフ・ケイ
FCC goood design gear
(株)F.P.B.
(株)M-ONE
OSGS
(有)オー・エス・ピー
オーシャンフリース(株)
Ocean Leather
(株)オーナーぱり
(株)オーパデザイン
(株)オオモリ

(株)OKUMAN
(有)オジーズ
(株)小野由
(株)オフィスアクセル
(有)オフィス・ユーカリ
(株)オリムピック
(株)オンスタックル

カ

(株)海遊
(株)鶴祥
影山産業(株)
KAZUHIRO NODA
(株)カズマーク
(株)カツイチ
(有)加藤精工
カハラジャパン(株)
(有)カビィ
(株)がまかつ
(有)カラーズインターナショナル
(株)カルモア
(株)川せみ針
(有)ガンクラフト
(有)関門工業
(株)キサカ
(株)キザクラ
紀州製竿組合
清澄白河釣具製作所
(株)KILLER HEAT
金鯰
(株)キーストン
(株)ギアクラフト
クオリティライフ
(株)クリーブラッツ
(株)Grayhound
クレハ合繊(株)
(株)クレフラン
(株)クロノコプレーション
グローブライド(株)
(株)グラスルーツ
(株)グレンフィールド
(株)KIOB
(株)ケイテック
(株)ゲインコーポレーション
(株)ケーター関東
ゲーリーインターナショナル(株)
ケンインターナショナル(株)
KEN-CUBE
(株)剛樹
(株)ゴーセン
(一社)KONI

(株)コヒナタ

サ

(有)財津釣具
(有)サウスウィンド
サウリブ
竿昌
栄通商(株)
櫻井釣漁具(株)
(株)ささめ針
(株)ザップ
(有)サニー商事
サンヨーナイロン(株)
(株)サンライン
(株)34
THE OWL GENE LURE'S
ザフトクラフト
(株)ジーク
(株)ジークラック
(株)シーフロアコントロール
(株)シマノ
(株)清水
(株)下田漁具
(株)ジャクソン
(株)ジャッカル
JADO PRODUCTS
(株)ジャンプライズ
(株)上州屋
(有)シービーワン
skillful
助野(株)PESCALLY
(株)スズミエンタープライズ
(株)スタジオオーシャンマーク
スタジオディーピーアイ(株)
スタンキーパー(株)
スティールハント
(株)スナガ
(株)スーパー・ビー
spika
(株)スポーツライフプラネット
(株)スミス
征興産業(株)
(株)清光商店
(株)ゼニス
(株)ZENMARU
(株)草加ネジ
(株)双進

タ

第一精工(株)
ダイトウブク(株)
大同(株)

大同石油(株)
 太陽産業(株)
 (株)ダイレイ
 タカ産業(株)
 高階救命器具(株)
 (株)タカタ
 (有)タカミテクノス
 (株)タカミヤ
 (株)竹嶋繊維
 (株)タックルハウス
 谷山商事(株)
 (株)タネ・マキ
 (株)ダミキジャパン
 (株)ダン
 痴虫
 中央漁具(株)
 (株)津田商会
 (株)ツネミ
 (株)釣研
 釣道楽屋SABALO
 (株)釣りビジョン
 (株)釣り人社
 つりー(株)
 (株)TWOSEEM
 (株)DRT
 (株)ティムコ
 T.H.タックル
 D-CLAW
 (株)DSTYLE
 (株)ディーパス・ファクトリー
 (株)テクノス
 (株)デプス
 (株)デュオ
 (株)天龍
 (株)デュエル
 (株)トアルソン
 (株)トゥームストーン
 東邦産業(株)
 東レ・モノフィラメント(株)
 (有)トオヤ
 (株)土肥富
 (株)TRYALL
 (同)TREFLE CREATION
 DRANCKRAZY(株)
 DreemUp

ナ

(株)内外出版社
 (株)ナカジマ
 ニッキー(株)
 ニッコー化成(株)
 日本海フィッシング
 (株)NOIKE

ハ

(株)ハイテックボート
 ハイドアップ(有)
 (株)バスディジャパン
 バスディ(株)
 羽鳥産業(株)
 (株)林釣漁具製作所
 (株)ハヤブサ
 はり秀(株)

(株)ハリミツ
 (有)HMKL
 HAND MADE LURE HIRO
 (株)パームス
 (株)バイファール
 (株)バリバス
 (株)ビーエムオージャパン
 ビジュアルライズイメージ(株)
 (株)ビッグオーシャン
 ピュア・フィッシング・ジャパン(株)
 兵庫通商(株)
 (有)ヒロカコーポレーション
 (株)ピュアテック
 フィッシュ・アンド・ハート(株)
 Fishman(株)アレア
 FISH LABO
 FIELD BACK
 プエブロ(株)
 (株)フォレスト
 FOLLOW
 富士工業(株)
 富士灯器(株)
 (株)フジノライン
 (株)フジムラ製作所
 (株)フジワラ
 (株)藤原辰次商店
 (株)プラスエム
 (株)ブリーデン
 フルシロプロダクトデザイン
 (株)フルックス
 ブルーブルー(株)
 (株)ブレイズアイ
 PREDGE
 プロズワン
 (株)プロックス
 (株)ブロックチェーンルアーズ
 フローフルワークス(株)
 プリズムデザイン
 Professor Fishing Service
 ベイトプレス
 Bevel
 (株)ベルモント
 (株)BASE
 BOZLES
 (株)北摂マリン
 Bottomup(株)
 BOREAS
 (株)ボンバダアグア
 (株)ポジドライブガレージ

マ

(株)マガジン・マガジン
 (有)マドネスジャパン
 マルキュー(株)
 丸米商事(株)
 (株)マルシン漁具
 (株)マルジン
 MARUTE
 (株)まるふじ
 mibro
 (株)ミヤマエ
 (株)ムカイフィッシング

(株)名光通信社
 明邦化学工業(株)
 (有)メガテック
 メガバス(株)
 メジャークラフト(株)
 (株)目探
 moriken speed bite
 (株)もりげん
 (有)モルテックス フラー事業部

ヤ

(株)ヤマイ
 (株)山鹿釣具
 山田電器工業(株)
 山豊テグス(株)
 山本光学(株)
 (株)ヤマリア
 (株)ヤリエ
 ユニチカ(株)
 (株)ヨコハマ
 (有)よつあみ

ラ

(株)ラインシステム
 (有)ラガチャイナ
 落花生
 (株)ラッキークラフト
 Rattytwister
 ラパラ・ジャパン(株)
 REALS
 (株)リアルフィッシャー
 (株)リガーレ
 (株)リコーサーバンス
 (株)リチャーズ
 リップラップ
 (株)リップル
 リトルジャック(株)
 (有)リトルプレゼンツ
 (株)リプレイ
 REVOLVER CASTING
 (株)リングス
 lure angle HAMA
 ルアーショップ アンドウ
 (株)ルミカ
 +Rooms'
 RAID JAPAN(株)
 (株)レイン
 (株)レヴォニック
 LEGAME
 LEGARE
 レジットデザイン(株)
 LESS is MORE
 (有)ロデオクラフト
 (株)LONGIN

ワ

WILDFINS
 (株)脇漁具製作所
 (株)ワトスファクトリー
 (株)ワールドスポーツ

2024年度事業収支報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで 一般社団法人日本釣用品工業会

科 目	(単位：円)	
	予算額	決算額
【収入の部】		
(1) シール売上収入		
環境・美化シール販売収入	1,140,000	917,400
商標使用料収入	210,000,000	223,578,644
シール売上収入等計	211,140,000	224,496,044
(2) 環境保全協力金収入(会計間振替)		
釣竿を除く商品×2/10000	16,490,000	16,690,413
釣竿×2/10000	4,322,000	4,004,142
(3) 環境協力金収入	0	0
環境保全協力金収入等計	20,812,000	20,694,555
収入合計	231,952,000	245,190,599
【支出の部】		
I 事業活動費支出		
(1) 水中清掃事業費支出		
水中清掃業務費支出(プロダイバー)	90,000,000	90,000,000
水中清掃業務委託費支出(日釣振)	4,000,000	4,248,592
水中清掃事業費支出計	94,000,000	94,248,592
(2) 陸上清掃事業費支出		
陸上清掃事業費支出(LOVE BLUE助成)	10,000,000	10,000,000
陸上清掃事業費支出計	10,000,000	10,000,000
(3) 放流事業費支出		
放流事業費支出	40,800,000	35,325,900
放流業務委託費支出(日釣振)	19,000,000	19,907,815
放流事業費支出計	59,800,000	55,233,715
(4) 釣り場拡大事業費支出		
釣り場拡大事業費支出	3,000,000	2,825,375
釣り場拡大業務委託費支出(日釣振)	17,000,000	15,843,593
釣り場拡大事業費支出計	20,000,000	18,668,968
(5) 予備費支出		
予備費支出計	0	0
事業費支出計	183,800,000	178,151,275
事業費比率	79.2%	72.7%

科 目	(単位：円)	
	予算額	決算額
(6) 運営経費支出		
LOVE BLUE人件費支出	24,593,277	23,531,903
環境・美化シール印刷費支出	350,000	0
旅費交通費支出	2,900,000	1,274,261
通信運搬費支出	200,000	177,828
印刷製本資料作成費支出	400,000	383,454
宣伝費支出	4,900,000	4,101,702
租税公課支出	2,100,000	6,179,338
会議費支出	30,000	6,990
支払手数料支出	50,000	0
振込手数料支出	50,000	0
諸謝金支出	350,000	385,033
消耗品支出	30,000	0
雑費支出	30,000	0
法定福利費支出	3,809,626	3,344,337
運営経費支出計	39,792,903	39,384,846
事業活動費支出合計	223,592,903	217,536,121
事業費比率	96.4%	88.7%
事業活動収支差額	8,359,097	27,654,478
Ⅱ 振替経費支出		
振替経費支出計	4,945,129	4,939,475
【投資活動収支の部】		
(1) 投資活動収入		
投資活動収入計	0	0
(2) 投資活動支出		
投資活動支出計	1,046,264	988,117
投資活動収支差額	-1,046,264	-988,117
当期収支差額	2,367,704	21,726,886
前期繰越収支差額(前期損益修正損益補正前)	125,931,433	125,931,433
前期損益修正損	0	11,383,676
前期繰越収支差額(前期損益修正損益補正後)	125,931,433	114,547,757
次期繰越収支差額	128,299,137	136,274,643

釣り人は環境の水先案内人

桜前線があっという間に日本全国を駆け巡り、その後各地からはツツジ、ボタン、藤などの花便りが賑やかに届いてきています。そんな中で、北海道では、ゴールデンウィークを前に積雪が伝えられるなど、季節感豊かな日本でも、地球温暖化や気候変動が進行していることに驚かされます。気候に係る科学的な情報は、地上での気象観測はもとより、航空機や最近では衛星からもCO2濃度を観測するなど、正確なデータに基づく解明の努力が続けられています。



(公社)環境生活文化機構

会長 小林正明

でもこうした環境の変化にもっと早くから最も敏感に気付いていたのは、海や川で釣をしたり、山登りをしたり、海に潜ったり、自然と親しんでいた人々だったと言われています。

LOVE BLUE事業は、持続可能なつり環境を構築するために、これまで12年間にわたり着実に、水辺の環境をクリーンにすること、放流によりサカナなどの生物相を豊かにすること、そして人が自然や生き物と親しめるフィールドを拡げること、に取り組んできました。さらに地球環境基金を通じてLOVE BLUE助成金を出して、水辺の環境保全に取り組む団体を助成し、幅広い活動を支援したり育てたり、パートナーシップを広げてきています。

釣りというレジャーを通じて、生き物や生命を実感し、それらを生み出す海、川、湖の偉大さを知り、多様な日本の釣り文化を育むLOVE BLUEの活動が、ますます発展していくことを期待しています。

公式FACEBOOK・公式ホームページのご案内

公式FACEBOOKでは最新の情報(水中クリーンアップ活動等)を配信しています。

公式ホームページでは自治体や地元からの生の声や、詳細な活動報告を掲載しています。

ぜひご覧ください。



FACEBOOK LOVEBLUE 検索

LOVE BLUE
FACEBOOK



LOVEBLUE

検索

LOVE BLUE HP
<https://www.loveblue.jp/>



編集協力：公益財団法人日本釣振興会
104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館3階
TEL：03-3555-3232 FAX：03-5542-2941

編集・発行：一般社団法人日本釣用品工業会
104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5階
TEL：03-3555-0101 FAX：03-5542-2929 E-mail：info-loveblue@jaftma.or.jp